

空知支部の活動状況

- 1 研究大会等名称 令和6年度 空知高等学校教育相談研究会（北海道高等学校教育相談研究会空知支部）総会・研究会
- 2 事務局校 北海道栗山高等学校
- 3 実施日時 令和6年9月10日（火）9：30～15：10
- 4 実施場所 北海道栗山高等学校 会議室
- 5 参加人数 21人（来賓、講師、本校事務局も合計し、27人）

6 実施内容

(1) 講演

- ・演 題 「SCを効果的に活用するために」
- ・講 師 北海道公立学校スクールカウンセラー 公認心理師 臨床心理士
中 野 ひろみ 氏

SC活動の5本柱（1カウンセリング、2コンサルテーション、3心理教育、4緊急対応、5教育相談体制の構築）についてご説明いただき、SCができることや、学校がどのようにSCと関わり協力して教育相談活動を進めていくと効果的なのかについてご教授いただいた。また、すぐに活用できる解決思考の具体的技法について参加者同士でのワークも行った。



(2) 実践発表

- ・標 題 「定時制における教育相談の現状と課題」
- ・提言者 北海道岩見沢東高等学校定時制課程 教諭 藤 田 敬 義 氏

定時制課程の生徒の状況や教育相談の実践内容についてご発表いただいた。校内体制や具体的な取り組み、情報共有の方法などの他、事例やアンケートの結果から見える生徒の様子などから、教育活動全体を通して、小規模校のメリットを生かした取り組みをされていることをお話いただいた。



(3) 研究協議・教育局助言

- ・助言者 北海道教育庁空知教育局教育支援課高等学校教育指導班

指導主事 門間 敬子 様

各校の教育相談の体制や課題などについて事前にアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、小グループに分かれて研究協議を行った。

その後、指導主事の門間様より、実践発表や研究協議に基づいて、SC との連携や外部機関との関係構築、校内体制や生徒対応についてご助言いただいた。



7 その他 特になし

8 次年度の支部事務局校 北海道栗山高等学校